

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月20日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (12月13日公表) 12月2日～12月8日	現在の数値 (12月20日公表) 12月9日～12月15日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	265人	280人	→	<b>感染状況コメント</b> <b>レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要</b>
		定点当たり数	3.15人	3.33人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	37.0%	36.4%	↘	
	② 保健所別定点当たり患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	1.18人	1.68人	↗	定点当たり患者報告数は3.33人と微増。全国的にも感染者数は増加傾向。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 入院患者数も増加、今後も増加傾向が予想される。医療機関などでのクラスターも発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザが急増しており、岡山県はインフルエンザ注意報を発令中。A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎は高止まり。また、マイコプラズマ肺炎も減少中も、例年より流行している。
		倉敷市保健所	4.81人	5.69人	↗	
		備前保健所	2.00人	1.93人	→	
		備中保健所	3.92人	3.50人	↘	
		備北保健所	8.33人	7.17人	↘	
		真庭保健所	3.00人	2.00人	↘	
		美作保健所	2.60人	3.20人	↗	
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	22人	31人	↗		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	1人	0人	↘		

\*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。